



患者様の自宅に帰る (Go Home) を訪問診療で支援します

当院は、在宅医療専門のクリニックです。「どこで生活していても、どんな病気や障害があっても」安心して療養するために、医療スタッフといつでも連絡が取れること、必要時に自宅へ来てくれること、入院となる場合の迅速なアクセスが大切です。当院は、24時間365日、常に医師や看護師と電話がつながり、夜間休日の訪問・入院支援体制を整えています。ケアマネージャー・相談支援員、訪問看護師、後方支援病院と連携しながら安心できる療養生活をサポートします。

幅広い疾患に対応します

がん・認知症などの終末期をはじめ、精神疾患・神経疾患・小児難病など幅広い疾患に対応します。

「人生の最終段階にある人」の苦しみをキャッチします

「家族に迷惑ばかりかけている」「自分が誰からも必要とされていない」「私の気持ち、誰にも分かってもらえない」...負の感情を持つ方に対し、インターネット連携による情報の「見える化」だけでなく、解決する事が難しい苦しみに関わるため援助的コミュニケーションを用いて、心穏やかになる支援に努めます。

当院はMEDACA pro連携医療機関です

当院では血液検査結果を、MEDACAアプリを使いご本人・ご家族のスマホ・PCで閲覧する事が可能です。書類が非常に多い在宅療養だからこそ、ご家族と離れて暮らす患者様におかれましても必要ときに検査データを見ながら当院の医療チームと治療内容を相談していく事が可能です。

ご依頼方法 一般的なご依頼方法

- 1 まずは当院へ、お電話などでご相談ください。
- 2 コーディネーターがご自宅を訪問し、お話をうかがいます。
- 3 医師と患者様の状態を話し合い、診療計画を決定します。
- 4 第一回目の訪問診療を開始。その後、主治医が定期的に訪問します。



ごうホームクリニック

Go Home Clinic

〒468-0015 名古屋市天白区原1-1410 サンモール原103

TEL 052-803-5005

Fax: 052-803-5006

<https://gohome-clinic.com>



訪問診療：24時間365日対応

外来診療：火曜日 午後13:00~17:30



訪問診療のご案内



ごうホームクリニック

Go Home Clinic

<https://gohome-clinic.com>

🏠 院長からのご挨拶

少子高齢多死社会のなか「我が家に帰りたい」というご本人、「家族で介護しながら見守っていききたい」と願うご家族、独居のため複数の介護サービスを組み合わせて利用されている方、急遽退院を余儀なくされる方など、在宅療養に至るまでの経緯は十人十色です。

「どこで生活していても、どんな病気や障害があっても」安心して療養できるよう支えたいと私たちは考えています。

在宅療養を始めるにあたっては、様々なご不安があると思いますが、患者様やご家族の方々が「分かってくれている」と感じて頂けるような支援に努めます。

院長 **伊藤 剛** Go Ito M.D., Ph.D.

<略歴>

- ・岡崎高校卒、信州大学医学部卒
- ・豊田厚生病院、愛知医科大学、福智クリニック
- ・三つ葉在宅クリニック、もくれんクリニック、とくしげ在宅クリニックみかわ院長

<専門>

- ・在宅医療、認知症、発達障害（内科、精神科、小児科）

<資格>

- ・医学博士
- ・難病指定医
- ・愛知県公安委員会指定医（認知症）
- ・日本認知症学会専門医
- ・日本精神神経学会専門医
- ・日本老年精神医学会専門医
- ・日本褥瘡学会認定在宅褥瘡予防・管理師
- ・緩和ケア/精神腫瘍基本教育指導者（PEACE指導者）
- ・エンドオブライフ・ケア協会認定ファシリテーター
- ・身体障害者福祉法第15条指定医（肢体不自由）



🏠 在宅で可能な検査処置

看取り	各種予防接種	在宅緩和ケア
インスリン自己注射管理	酸素管理	気管切開管理
輸血	CVポート・中心静脈栄養管理	嚥下内視鏡
人工肛門（ストーマ）管理	腹水穿刺	人工呼吸器（NPPV）管理
褥瘡処置	関節内注射（ヒアルロン酸注射など）	ボトックス筋注（上肢下肢痙縮）

医療用麻薬・内服・貼付・注射・PCA

ペースメーカー管理・定期チェック

栄養管理・交換：胃ろう・経鼻胃管

尿路管理・交換：バルーン・腎ろう・膀胱ろう

持続性抗精神病剤筋注（コンスタ・ゼプリオンなど）

身体障害者手帳（肢体不自由）・自立支援医療（精神通院医療）・精神障害者保健福祉手帳の申請（更新）もご相談下さい。

🏠 対象となる方

身体が不自由で外来通院が難しい方

自宅での緩和ケアを希望されている方

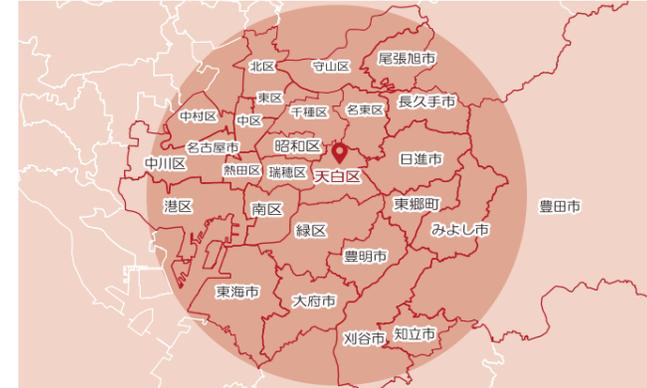
認知症により一人で通院が難しい方

人工呼吸器や在宅酸素を利用されている方

医療的ケア児の方

精神疾患・身体障害のため他の医療機関受診が困難な方

🏠 訪問対象エリア



クリニックから半径16kmが訪問範囲になります。名古屋市全域、大府市、日進市、長久手市、尾張旭市、東郷町、豊明市、みよし市、豊田市、知立市、刈谷市などにお伺いすることが可能です。

🏠 費用負担の目安

各種健康保険（保険適応）が利用できます。訪問頻度や治療内容などによって、自己負担額は変わります。

ご自宅で療養する方の例

1ヵ月あたり約6,000円台から
（1割負担で、月2回の訪問診療の場合）

入居施設で療養する方の例

1ヵ月あたり約3,000円台から
（1割負担で、月2回の訪問診療の場合）

- 入居施設の月別診療人数や診療方法（集団診療・個別診療）によって金額は異なります。
- 自己負担割合は、年齢などによって1割～3割まで異なります。
- 処置、検査、電話相談、緊急時の往診などを行う場合は、別途費用がかかります。
- 生活保護受給者は、自己負担はかかりません。
- 文書作成料・ワクチン料など、自己負担となるものがあります。